

東日本大震災復興祈念 相双バドミントン大会

平成23年10月10日（月） 9時開会式 9時30分試合開始 郡山市西部第二体育館

相双地区の体育館が、3月11日の東日本大震災の影響で使用不能・不可（7月時点で再会未定）になり、相双地区のバドミントンは終わるのかなと思いましたが、会員のバドミントンをやりたい、大会に出たい、相双地区の愛好者と交流したいという声が多く、今回中通りの体育館を使用し開催することになりました。現在、新地町・相馬市では、学校の体育館を借りて練習ができ、相馬市では、10月16日には、市民大会を、開催します。南相馬市では、スポーツ施設全般の貸し出しの見通しが見つからない状態です。双葉郡では、ほとんどが警戒区域等のため使用できません。

主催 相双バドミントン協会

共催 福島県バドミントン協会

後援 郡山市教育委員会 南相馬市教育委員会 郡山市体育協会
 県中バドミントン協会 県北バドミントン協会 県南バドミントン協会
 会津バドミントン協会 いわきバドミントン協会 郡山市バドミントン協会

- 開会式次第 表彰 五連覇 佐久間純子・柴田香奈江組
- 1.開会宣言 阿部 誠（相双バドミントン協会副会長）
 - 2.大会名誉会長挨拶 吉田邦男（福島県バドミントン協会会長）
 - 3.大会会長挨拶 川崎 豊（相双バドミントン協会会長）
 - 4.競技上・体育館使用上の注意 岡田貫児（競技審判部長）
 - 5.集合写真撮影
 - 6.試合開始

参加者数86名、（選手83名、手伝い3名）

種目数・9種目 男子一部複・男子二部複・男子40複
 女子一部複・女子二部複・男子40複
 混合複一部・混合複二部・混合複40

昼食時間を設け、参加賞（浪江焼きそば）バドミントン用品支援物資の配布

親子参加者	1	佐藤 昭夫 佐藤 優太	太陽クラブ 相馬シャトルズジュニア	親子ペア
	2	柴田 香奈江 柴田 英明	大熊クラブ 大熊クラブ	親子ペア
	3	村松 かおり 村松 ゆかり 村松 洋子	FREEDOM FREEDOM FREEDOM	姉妹ペア
夫婦	1	木幡 志乃 木幡 貴文	Every One Every One	夫婦ペア
最年少者	1	佐藤 優太（11歳か12歳）	相馬シャトルズジュニア	
最高齢者	相双地区	佐久間 文子（62歳）	大熊クラブ	
		大井 俊夫（61歳）	スカイシャトル	
		川崎 豊（61歳）	浪江クラブ	
県外避難者	秋田県	水口 一浩	Every One	
	栃木県	松田 健一	Every One	
	千葉県	木幡 志乃	Every One	
	千葉県	木幡 貴文	Every One	
	新潟県	石井 栄子	富岡クラブ	
		名和 由香里	Every One	